

図5 L 歯科衛生士科得点の分布

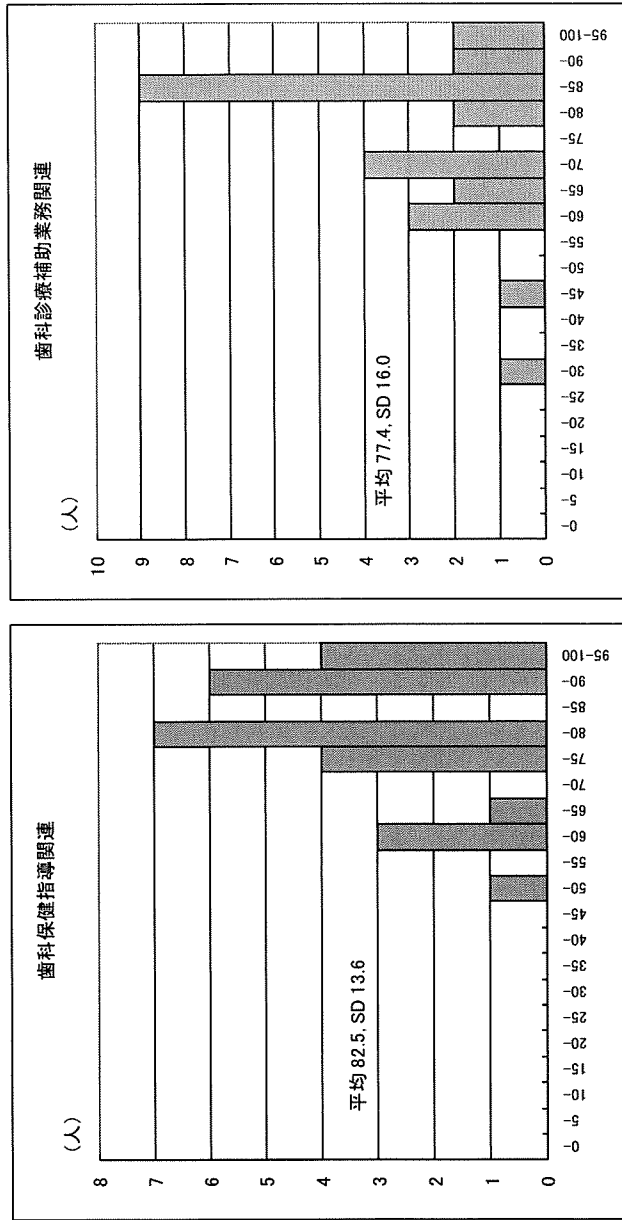


図5 L 歯科衛生士科得点の分布つづき

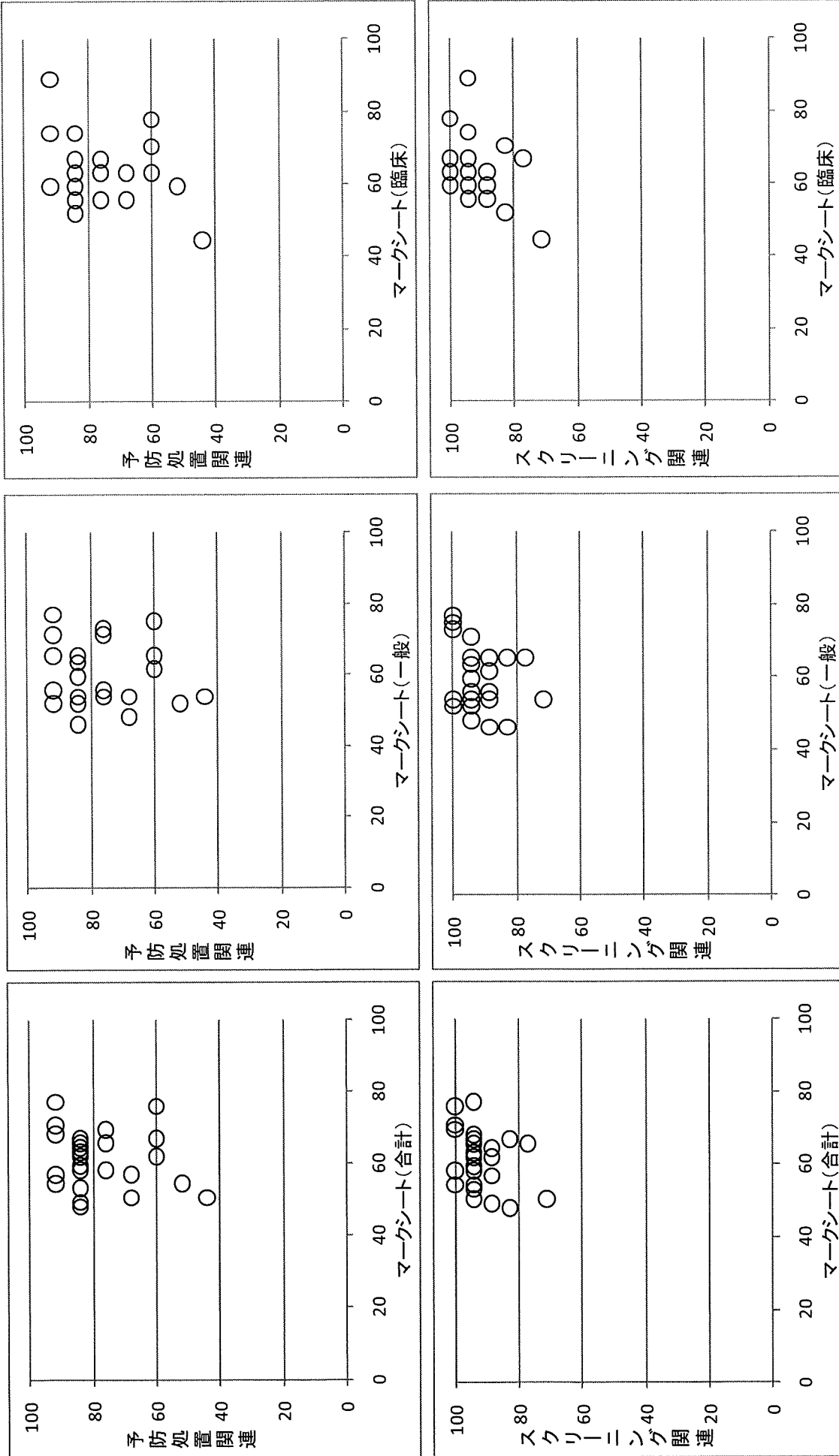


図6 L歯科衛生士科客観式多肢選択形式試験と実技実習成績得点との相関

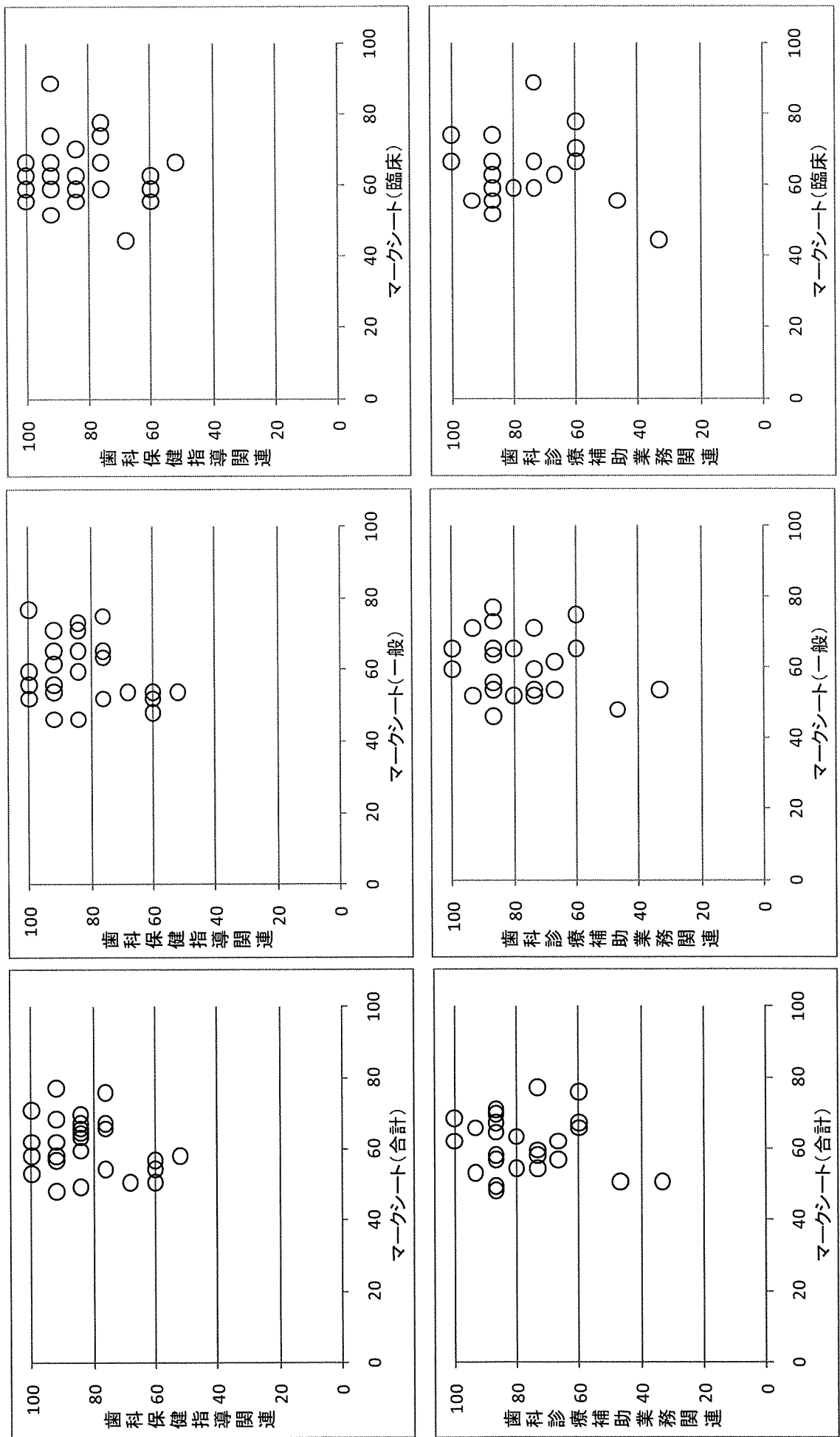


図6 L 歯科衛生士科客観式多肢選択形式試験と実技実習成績得点との相関につき

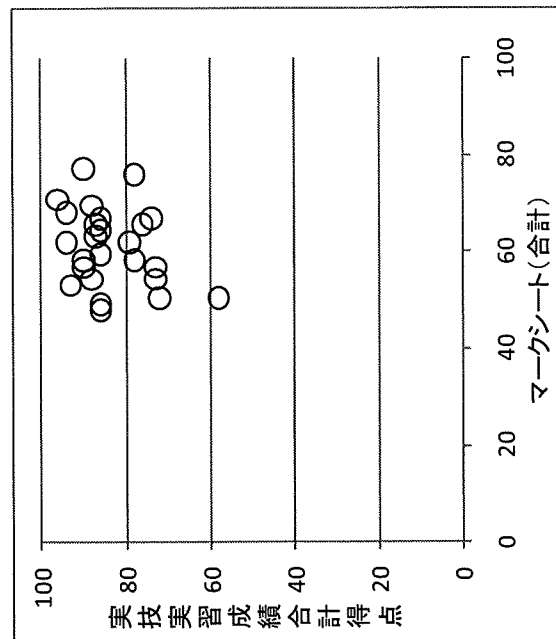
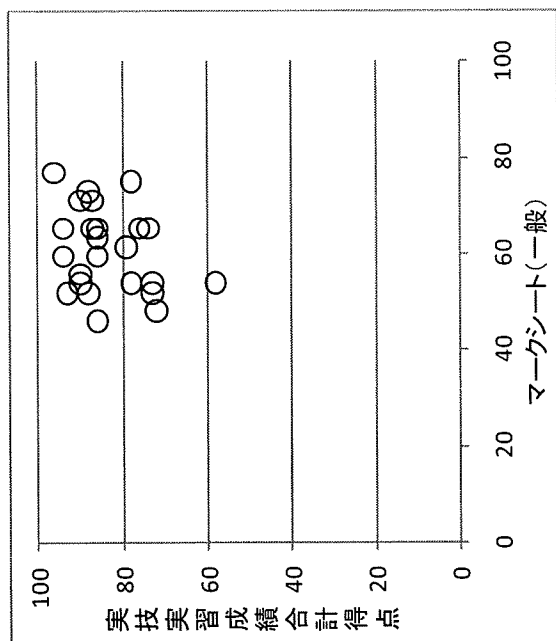
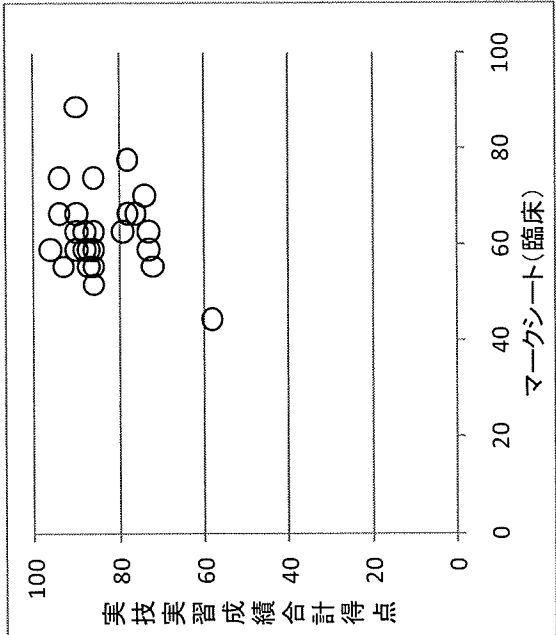


図6 L 歯科衛生士科 客観式多肢選択形式試験と実技実習成績得点との関連つづき

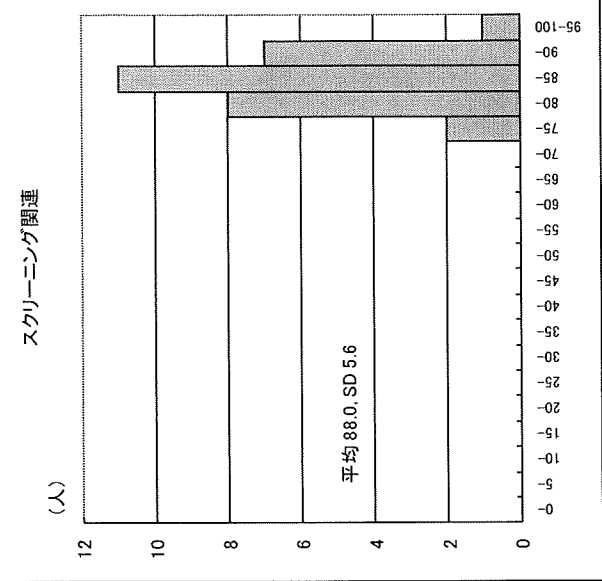
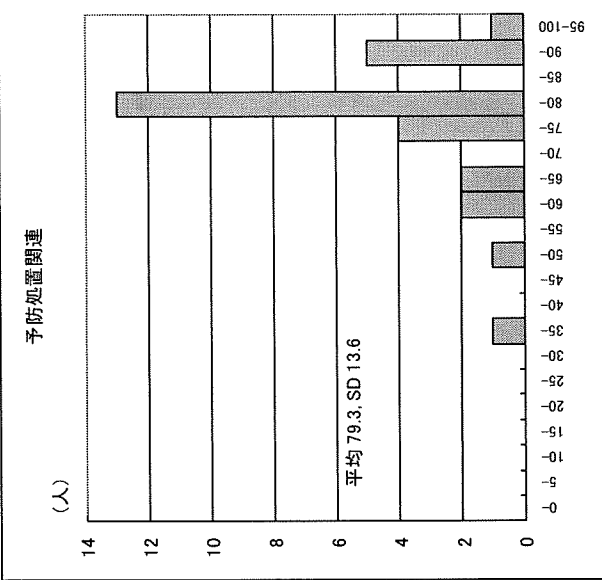
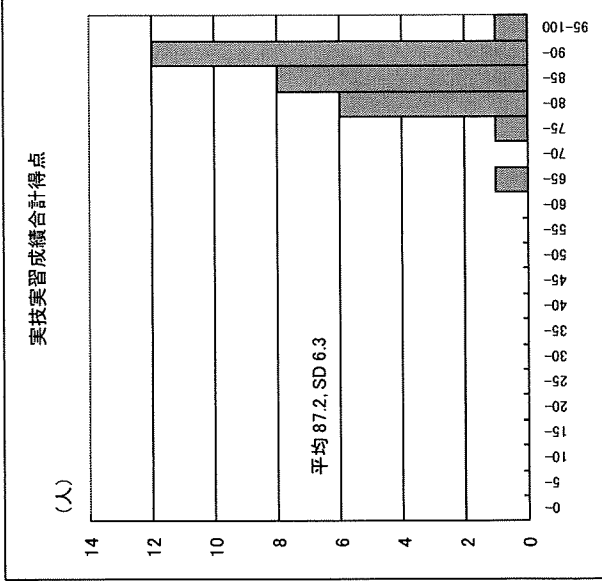
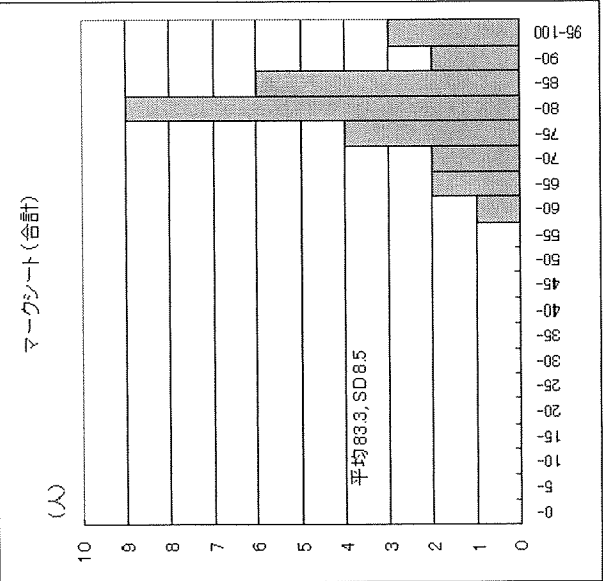
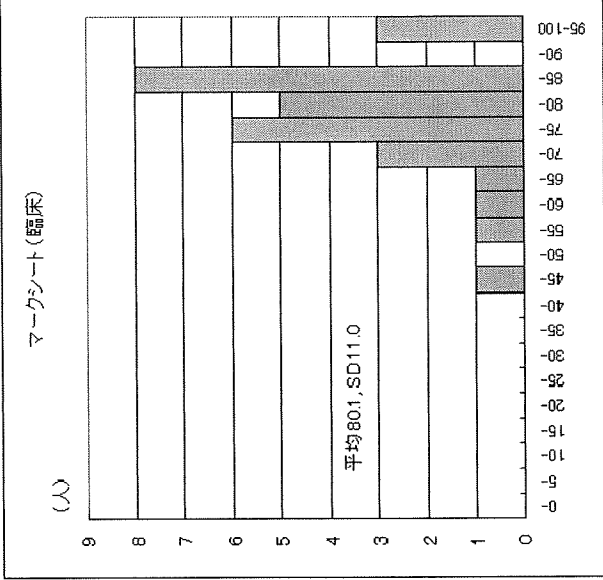
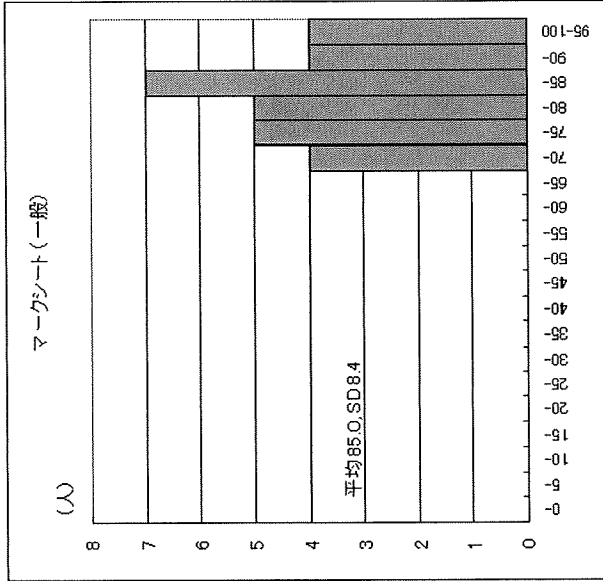


図7 M 歯科衛生士科得点の分布

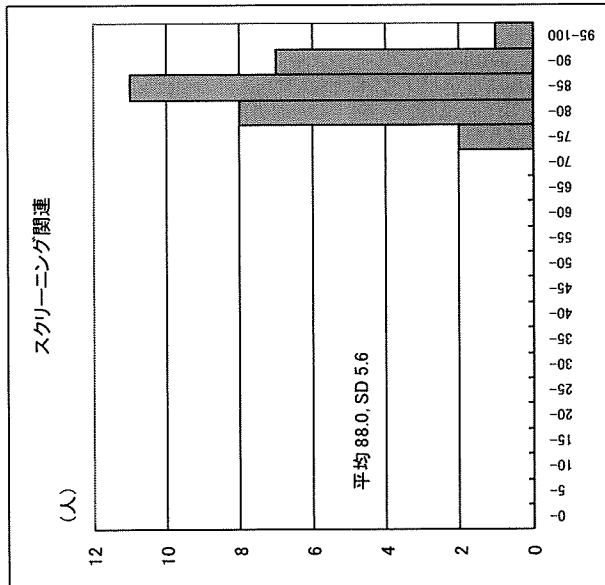
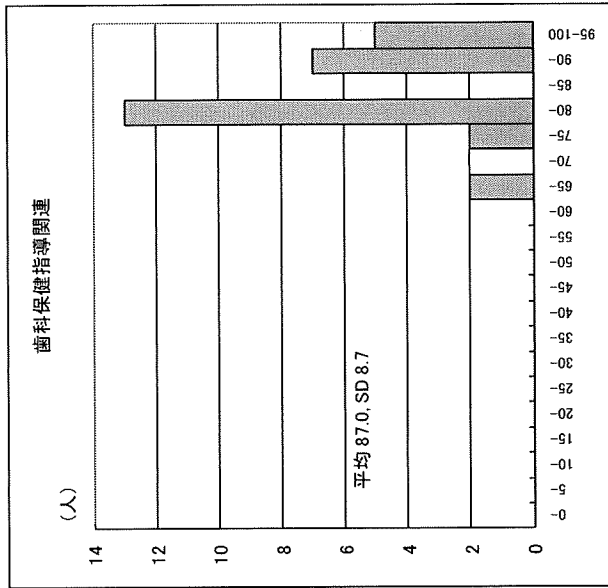
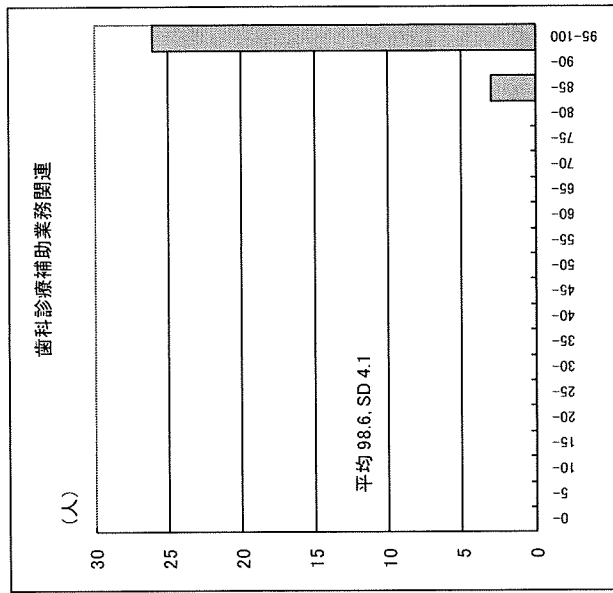


図 7 M 歯科衛生士科得点の分布つづき

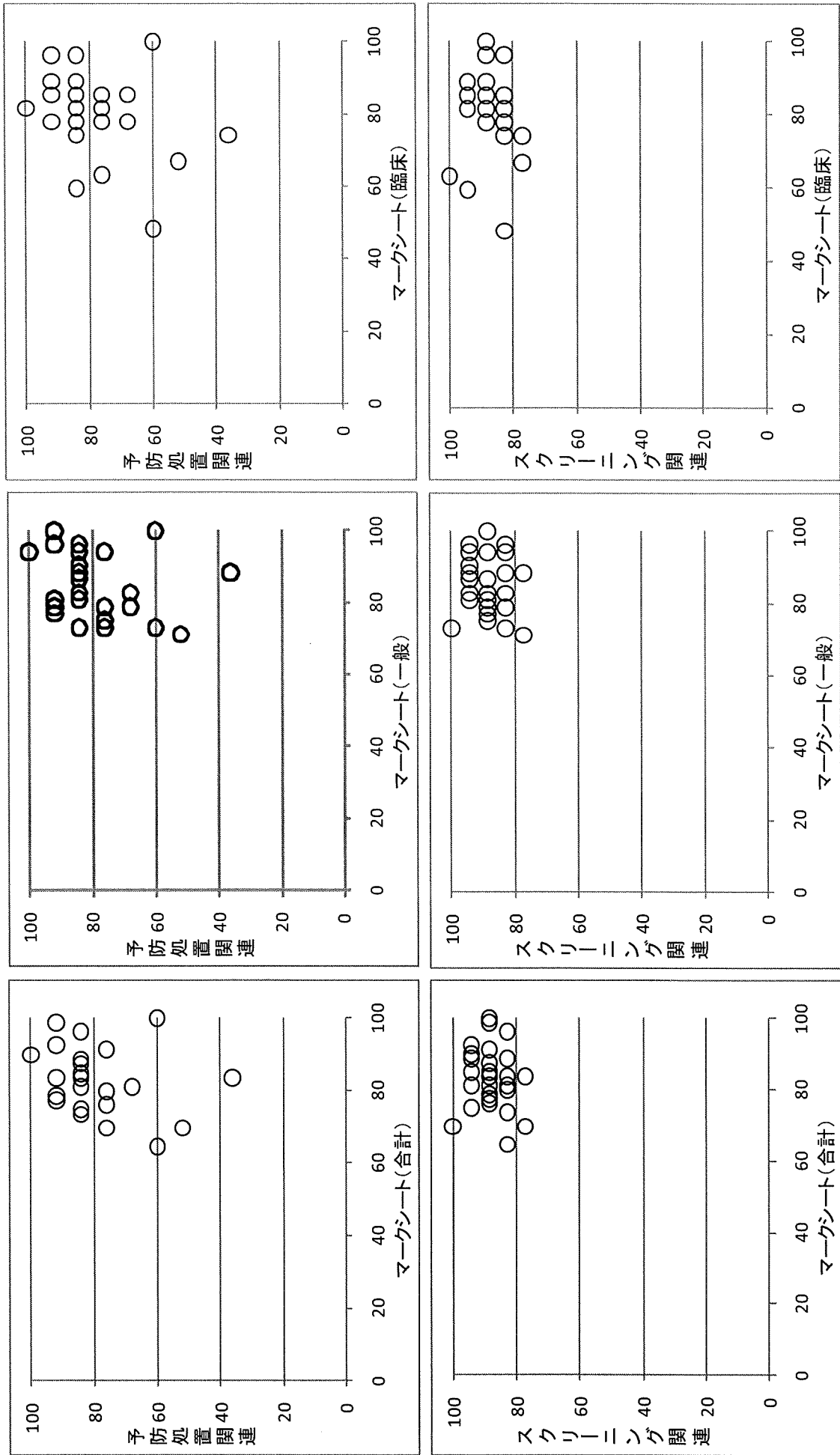


図8 M 歯科衛生士科客観式多肢選択形式試験と実技実習成績得点との相関

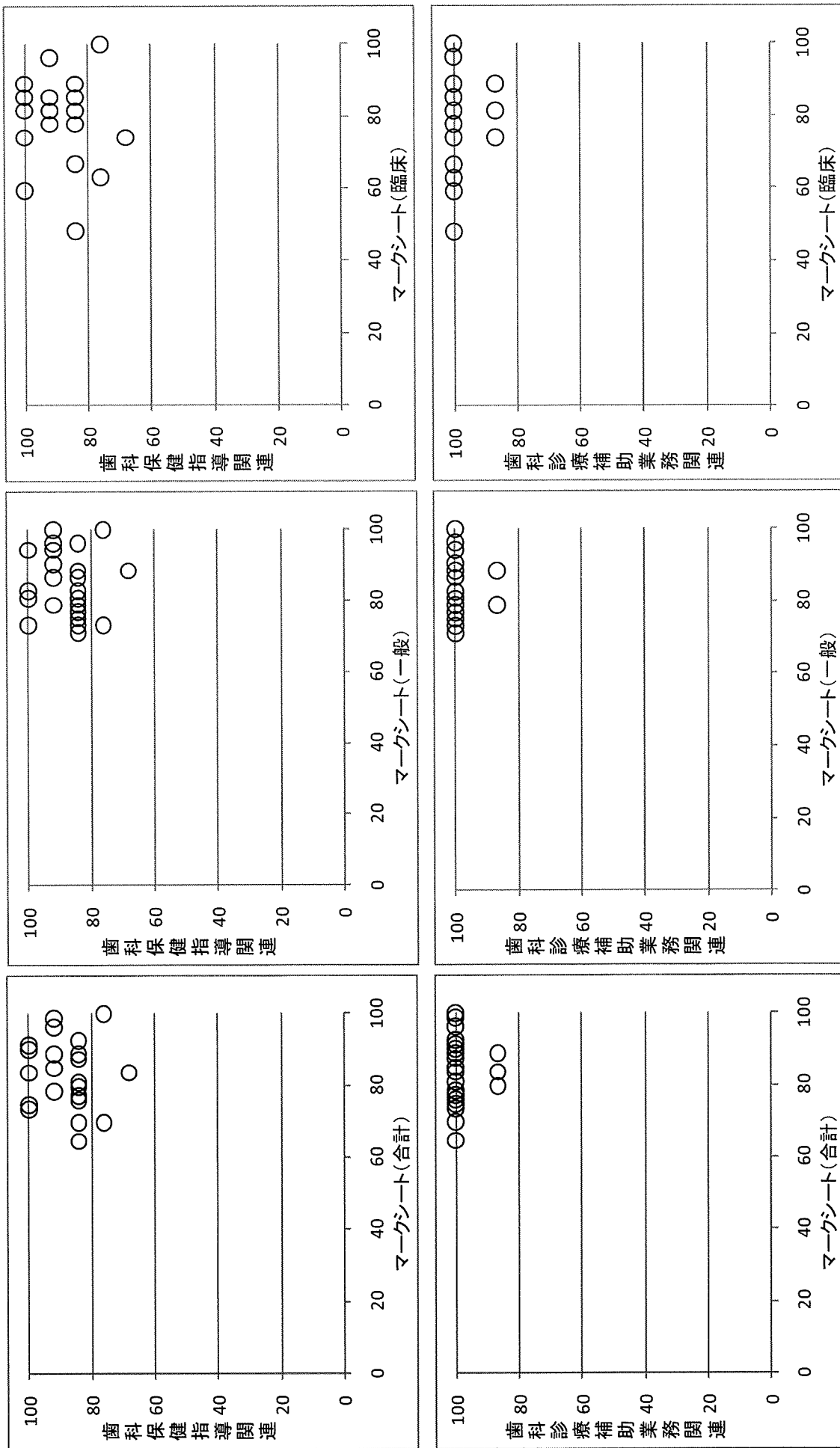


図8 M 歯科衛生士科客観式多肢選択形式試験と実技実習成績得点との関連つづき

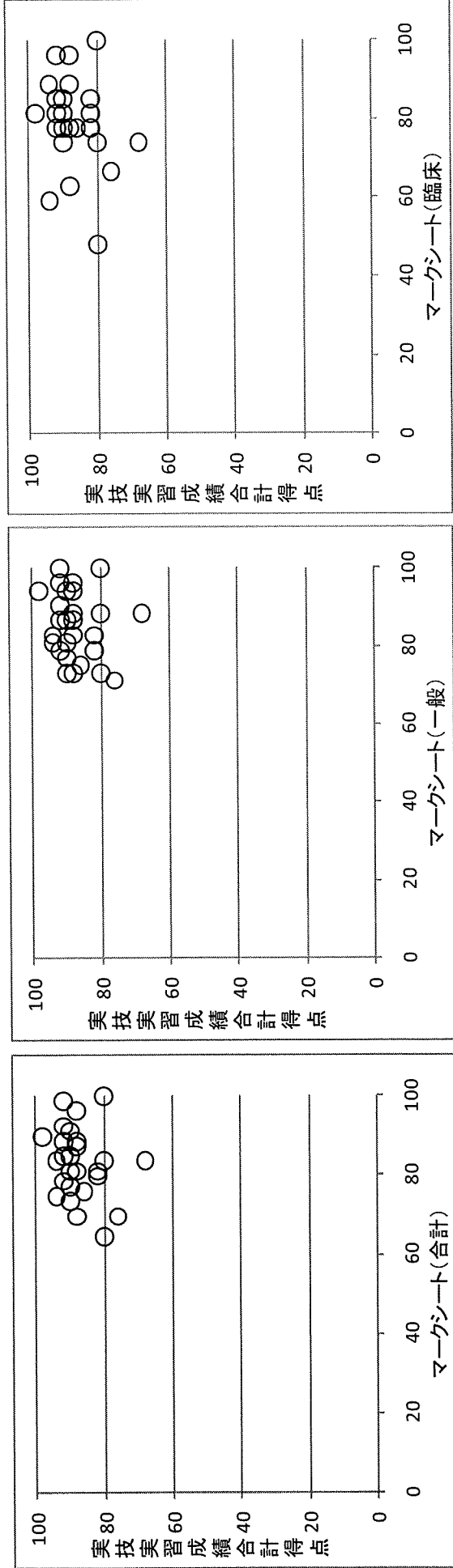


図8 M 歯科衛生士科客観式多肢選択形式試験と実技実習成績得点との関連につき

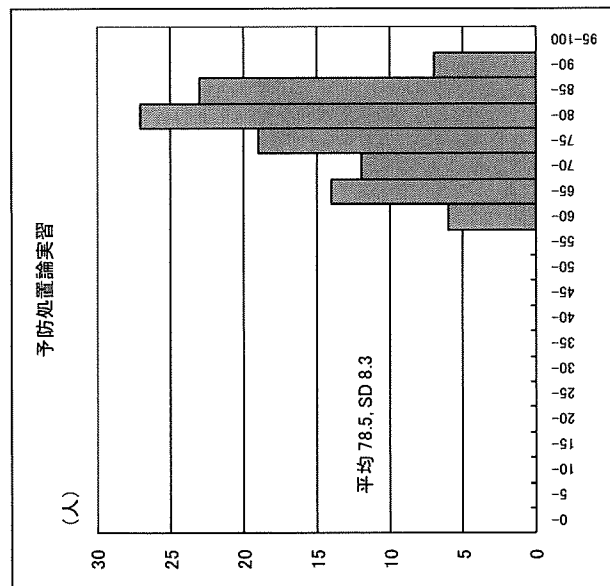
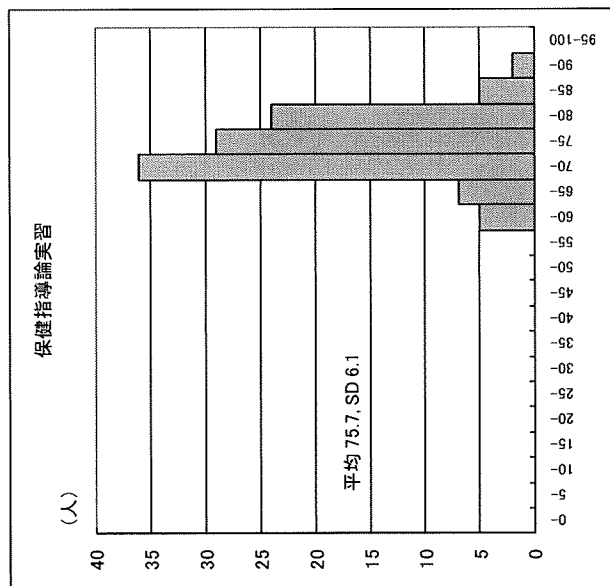
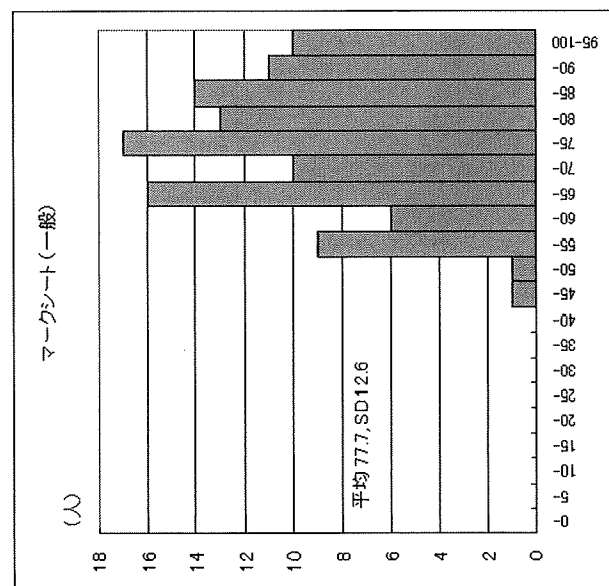
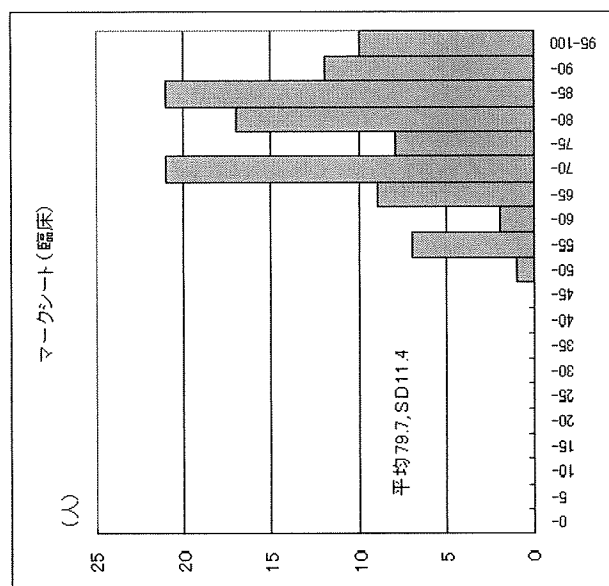
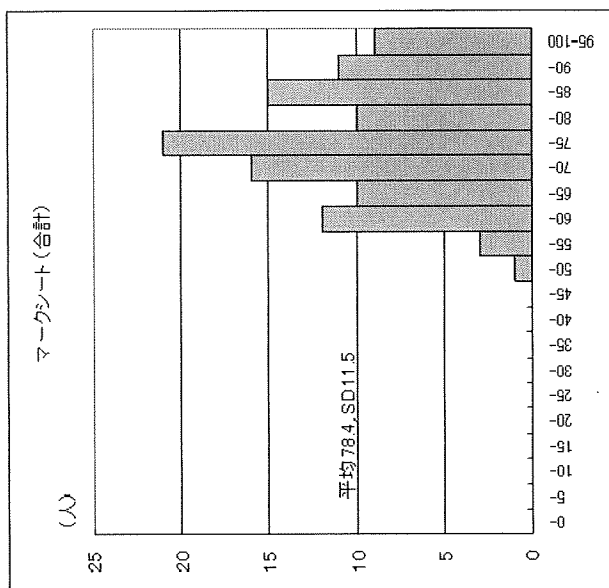


図9 N 歯科衛生士科得点の分布

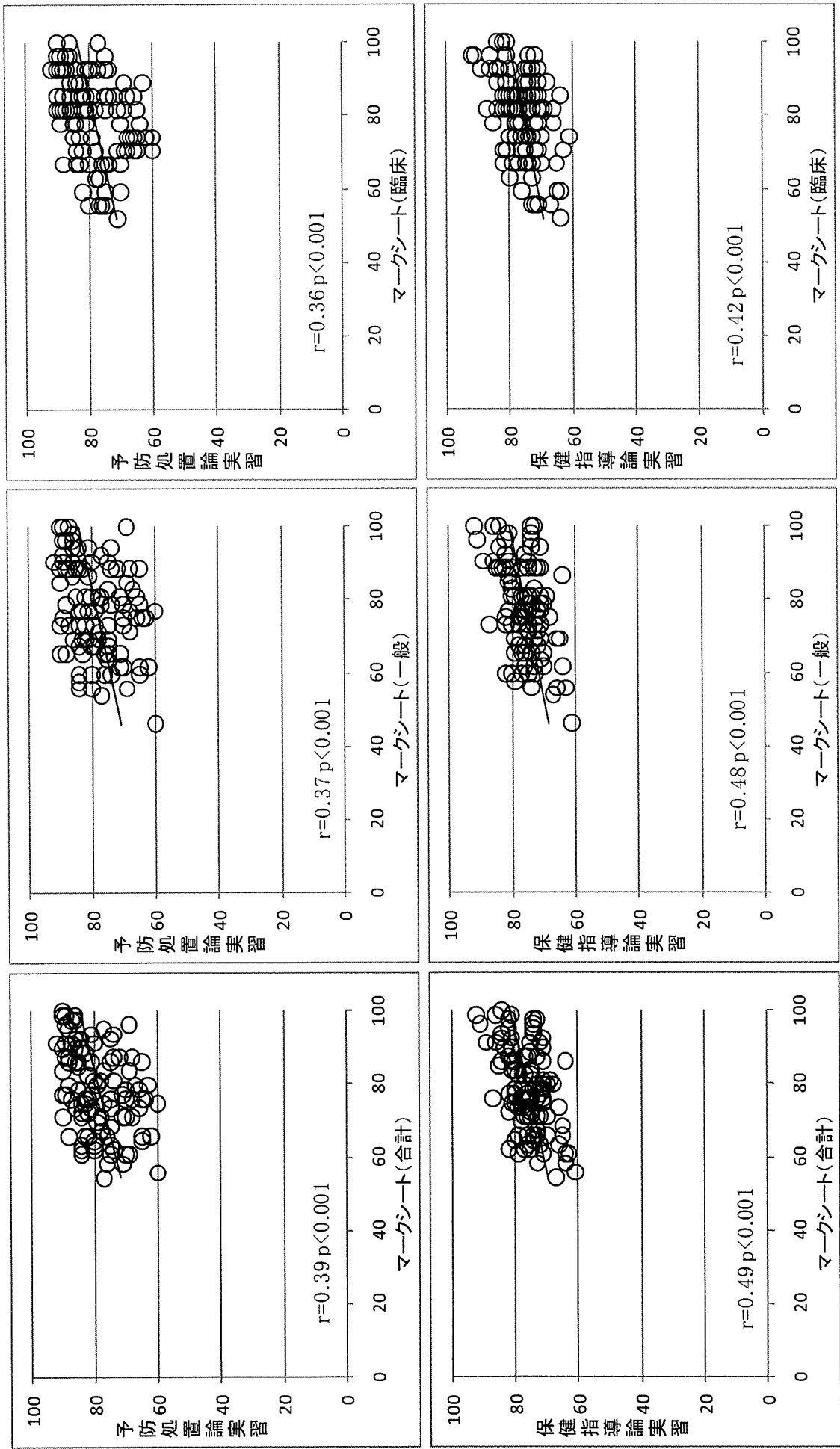


図10 N 歯科衛生士科客観式多肢選択形式試験と実技実習成績得点との相関

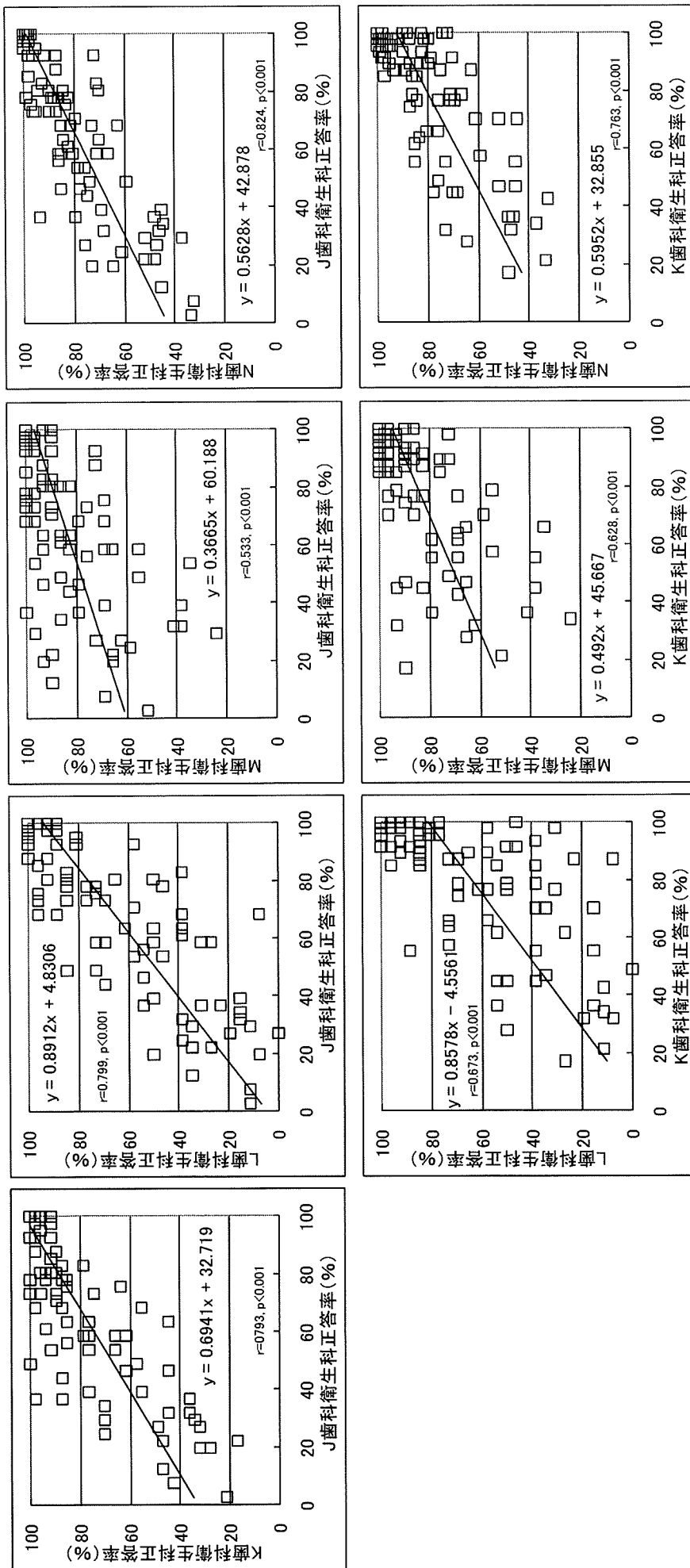


図 1 1 客観式多肢選択形式の設問ごとの正答率の歯科衛生士科間の相関

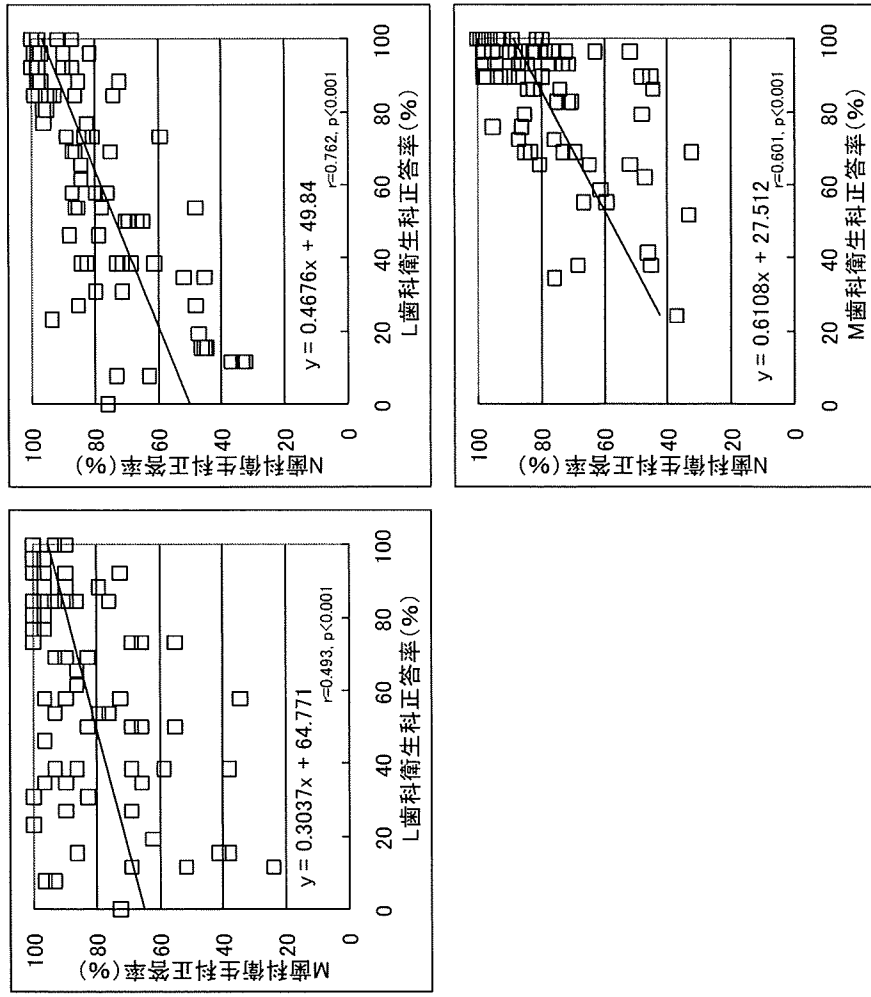
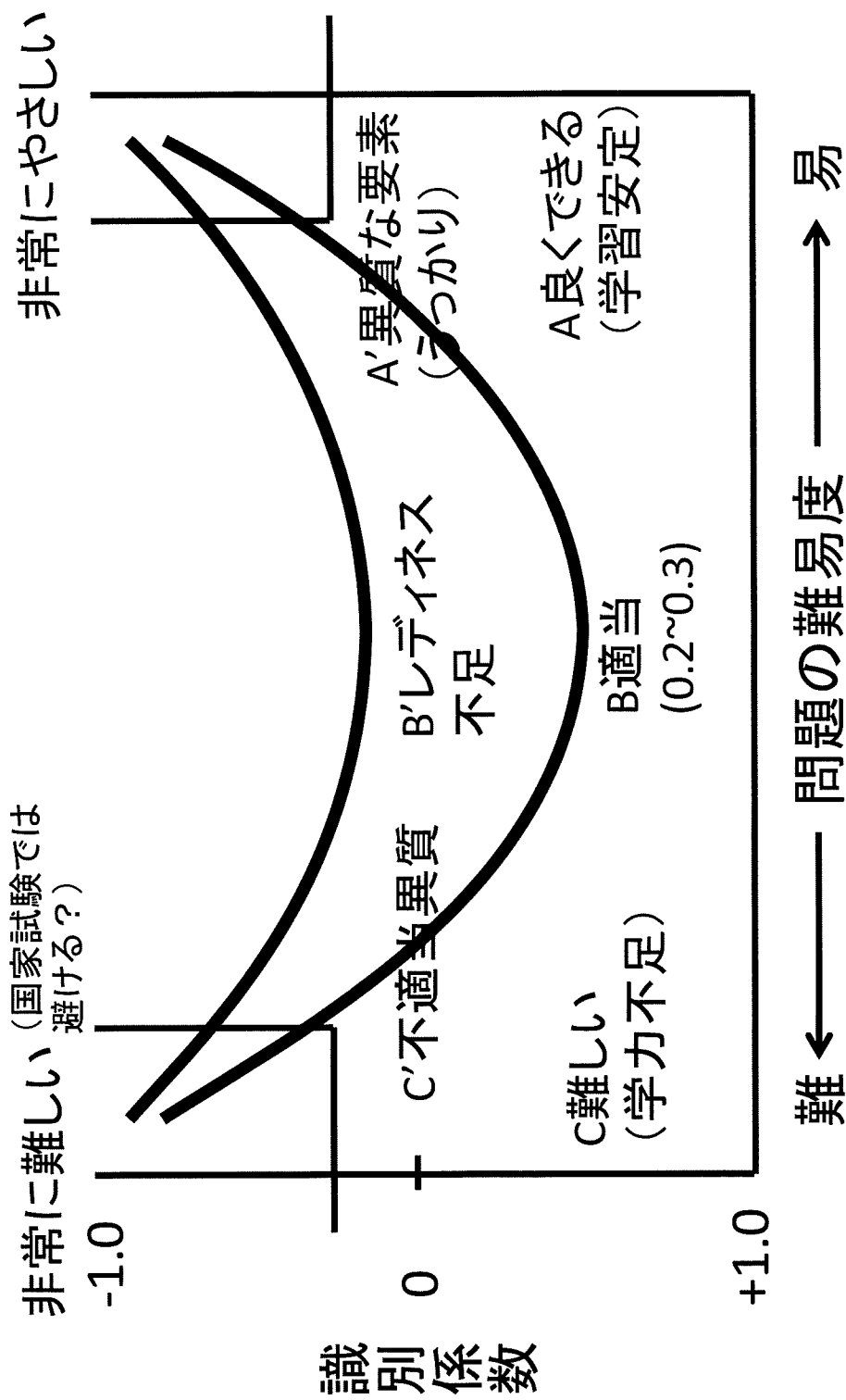


図 1 1 客観式多肢選択形式の設問ごとの正答率の歯科衛生士科間の相関 (つづき)



(吉岡昭正の図、佐藤隆博SPから作成)

図 12 問題の難易度と識別係数

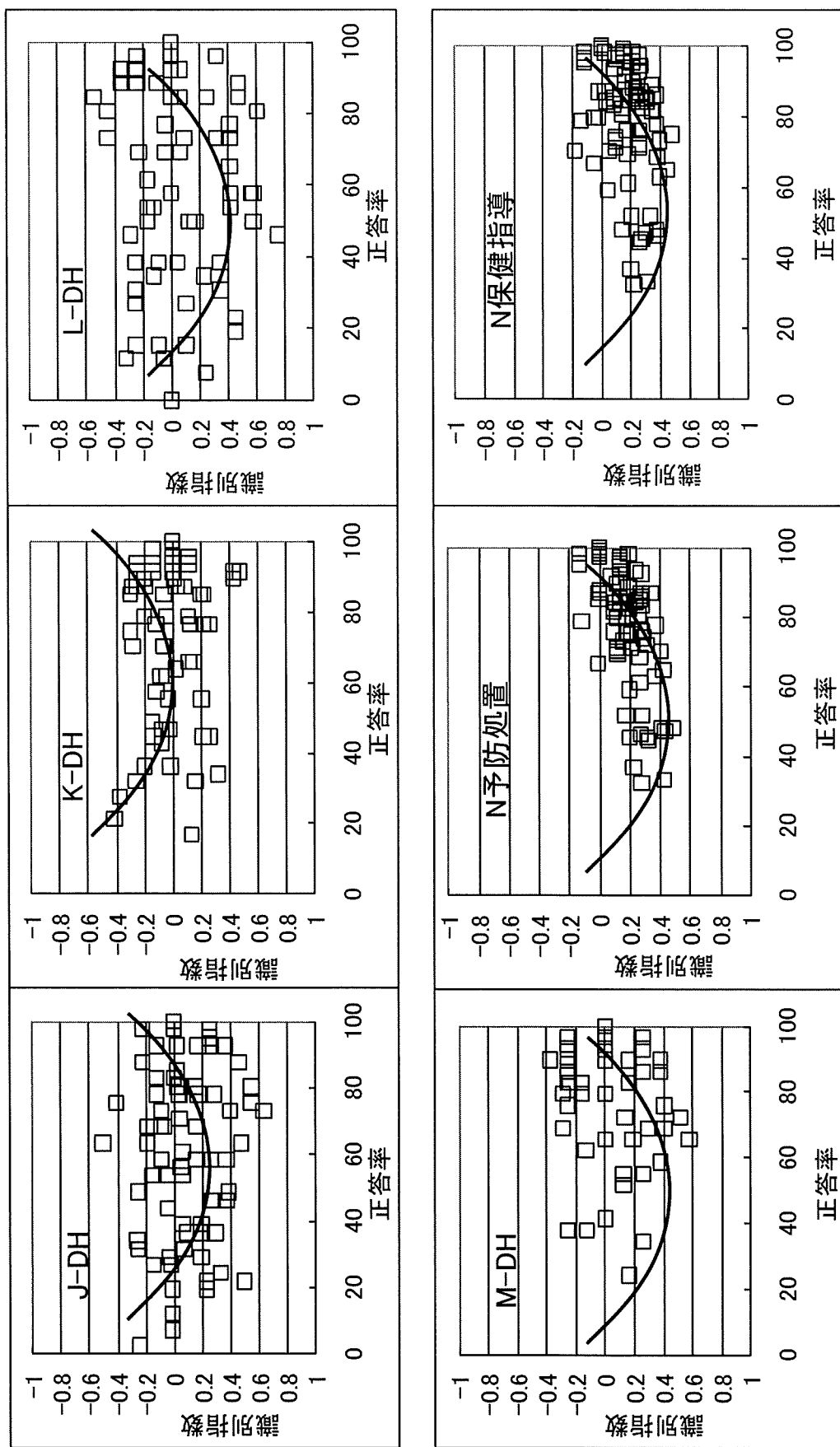


図 1-3 客観試験正答率と歯科衛生士科での実技評価との識別係数

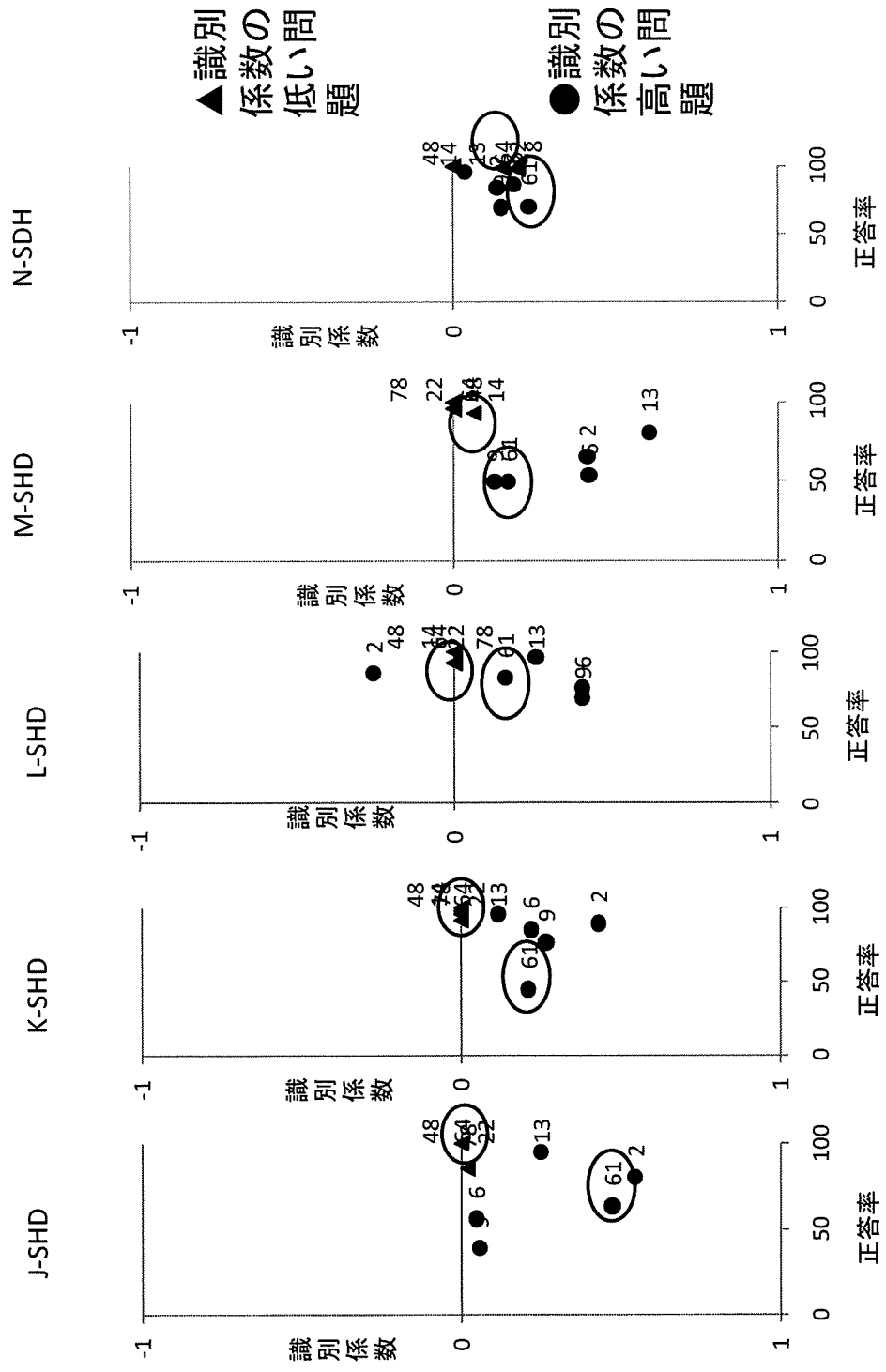
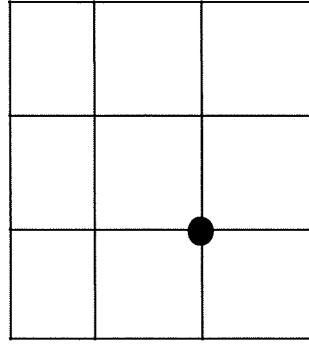


図 1 4 客観式評価の実技評価との識別係数の高低ベスト 5

問題61 図はラバーダムの穿孔位置と穿孔の大きさを示す。適応部位はどれか。



J: 63%, 0.5
 K: 45%, 0.2
 L: 50%, 0.2
 M: 83%, 0.2
 N: 70%, 0.3

- a 上顎右側第一小臼歯
- b 下顎右側第二小臼歯**
- c 下顎左側第一大臼歯
- d 上顎左側第一大臼歯

図 1 5 識別係数のよかった問題の例

問題64 集団に対する保健指導で適切なのは
どれか。2つ選べ。

- Ⓐ はっきり発音する。
- Ⓑ 相手の反応は気にしない。
- Ⓒ 500字/分の速度で話す。
- Ⓓ 全体に視線を配る。

J:	98%,	#
K:	96%,	#
L:	100%,	#
M:	93%,	#
N:	98%,	0.1

図16 識別係数のよくなかった問題の例

資料 1 識別係数の高かった問題、低かった問題を以下に示す。

識別係数の高い問題

【問題 13】 ラバーダム防湿が必要な処置はどれか。2つ選べ。

- a 小窩裂溝填塞法
- b 印象採得
- c 生活歯髄切断法
- d 乳歯用既製冠合着

【問題 6】 歯面研磨剤の所要性質で正しいのはどれか。

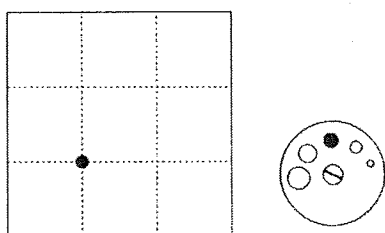
- a 摩擦熱を防ぐ。
- b 歯肉溝に入りにくい。
- c 発泡性がある。
- d 殺菌性がある。

【問題 2】 カリオスタット®

この結果から推察できるのはどれか。 検査 48 時間後の試薬の色が青紫であった。

- a 唾液流量が少ない。
- b 歯肉炎に罹患しやすい。
- c 歯垢の酸産生能が低い。
- d エナメル質の耐酸性が高い。

【問題 61】 図はラバーダムの穿孔位置と穿孔の大きさを示す。



適応部位はどれか。

- a 上顎右側第一小臼歯
- b 下顎右側第二小臼歯
- c 下顎左側第一大臼歯
- d 上顎左側第一大臼歯

【問題 9】 粉末噴射式歯面清掃器の操作で正しいのはどれか。

- a チップは歯頸部に向ける。